

地球防衛最前線！科学で守る地球 プラネタリウム番組と講演会で知る最新の地球防衛

多摩六都科学館（東京都西東京市、館長：高柳雄一。以下、当館）では、2026 年 1 月 10 日（土）より地球防衛の最前線を科学的視点で深く掘り下げる全編生解説プラネタリウム新番組「地球防衛最前線！」を投影します。さらに、1 月 17 日（土）には特別講演会「科学で地球を守れ！～ JAXA が取り組むプラネタリーディフェンス～」を開催し、JAXA の研究者とともに、最新の地球防衛の取り組みと地球の未来について考えます。

現実的な課題となってきた「地球防衛（プラネタリーディフェンス）」

プラネタリーディフェンス（Planetary Defense）は小惑星や彗星などの地球近傍天体（NEO）が地球に衝突するリスクに備え、被害を未然に防ぐ国際的な活動です。映画のような空想ではなく、実際に各国の宇宙機関が取り組んでいる現実のミッションです。

JAXA では地上望遠鏡を用いて NEO の観測・追跡を行っているほか、小惑星探査機「はやぶさ 2」の拡張ミッションでは、「プラネタリーディフェンスに資する科学と技術の獲得」が目的のひとつとして掲げられています。目的地である小惑星 1998 KY26 は直径 30m の非常に小さな天体であり、その物理的性質の解明や正確な航行技術の獲得も期待されています。

■ プラネタリウム新番組 概要

- 【名 称】全編生解説プラネタリウム「地球防衛最前線！」
【日 時】2026 年 1 月 10 日（土）～ 3 月 19 日（木）投影時間：約 45 分間
※休館日・ご利用日の投影時刻は当館ウェブサイトでご確認ください
【会 場】多摩六都科学館 プラネタリウムドーム（サイエンスエッグ）
【料 金】観覧付き入館券 大人 1,040 円、小人（4 歳～高校生）420 円
【定 員】234 人。当日午前 9 時 30 分より、インフォメーションにて先着順で販売

■ 講演会 概要

地球防衛の最前線を科学で探る！

地球では月の誕生や恐竜の絶滅など数々の天体衝突による“事件”がありました。そして現代、再び天体衝突の危機が訪れたとき、私たちは地球を守れるのでしょうか？ JAXA の研究者を講師に迎え、最新の地球防衛の取り組みを学び、地球の未来について考える特別イベントです。

講師紹介：岡田達明（おかだ たつあき）

宇宙科学研究所 太陽系科学研究系 准教授。

太陽系の惑星、衛星、小惑星の形成や進化の謎を探る研究をしている。「はやぶさ 2」「かぐや」等の搭載観測機器の開発に携わっており、将来の月惑星探査の検討や機器開発も進めている。また現在、小惑星探査機はやぶさ 2 のプロジェクトに参加し、熱赤外カメラ（TIR）、小型ランダ（MASCOT）の開発・運用に携わっている。

- 【名 称】『地球防衛最前線！』特別講演会 科学で地球を守れ！～ JAXA が取り組むプラネタリーディフェンス～
【日 時】2026 年 1 月 17 日（土）午後 5 時 10 分～ 6 時 40 分
【会 場】多摩六都科学館 プラネタリウムドーム（サイエンスエッグ）
【対象・定員】小学 5 年生～大人（小学生は保護者と参加）・200 人
【参加費】無料。ただし入館料（大人 520 円、小人（小学 5 年生～高校生）210 円）が必要
【申込方法】WEB 先着 ※12 月 7 日（日）正午から受付開始

プラネタリウム番組と講演会を併せて申し込みます

1 月 17 日（土）午後 3 時 50 分からの全編生解説プラネタリウム「地球防衛最前線！」観覧券を予約できます。
※先着 100 人。観覧付入館券（大人 1,040 円、小学 5 年生～高校生 420 円）が必要です。



プラネタリウム新番組 メインイメージ



講演会詳細ページ

お問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当（蓮田）まで
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64
TEL 042-469-6100（代表） 042-469-6984（広報担当直通）



多摩六都科学館 WEB